

節ちゃん

中野  
劇団

# 節ちゃん

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

節子

母

民家。節子の母が鼻歌交じりで掃除をしている。そこへ節子登場。

節子 お母さん、何よあれ！

母 あれって？

節子 ウチの部屋にカバおるやんか！

母 ……。

節子 何でウチの部屋にカバがおるんよ！

母 大丈夫やで。

節子 何が？

母 大人しいから咬まへんし。

節子 今日、永原君来るって言うてたやんか。

母 ちゃんとケーキとジュースも買うてるよ。

節子 ちゃうやん。ドア開けたらカバってどういこと？

母 門真のおじさんが預かってくれって置いてってん。

節子 門真のおっちゃん、来たん？

母 うん。さっき帰ったとこ。

節子 もう。何でウチの部屋なんよ。

母 だって他になかってんもん。

節子 それも勝手に部屋に入って。大体、お姉ちゃんの部屋の方が広い

やんか。

母 お姉ちゃんは受験やないの。しゃーないやん。節ちゃんここで我

慢してあげて。

節子

もう。何で勝手にそんなん決めるんよ。

母

お母さんかて急に困るって言うたんやで。せやけど、おじさん、他に頼るところないっていうし。来週の金曜に引き取りに来はるか

ら。

節子

来週？ そんなん無茶苦茶や。

母

そんなわがまま言わんと。

節子

永原君もうすぐ来るのに。

母

外やとあかんの？

節子

グループ学習の話せなあかんねん。

母

それをカバに聞かれて、カバが漏らすとでも……。

節子

邪魔やって言うてるの。

母

邪魔なんかせえへんって。

節子

おるだけで嫌やの！

母

そんなん言うたら、ホンマはお母さんかて、お婆ちゃんおるだけで嫌やねんで。

節子

子供に生々しいこと言わんとってや！ 部屋にカバおるとこなんか永原君に見られたらウチ……。

母

永原君、間違えるわけないやんか。節ちゃんとカバ。

節子

そんなこと言うてるんちゃうって！ 部屋でカバ飼ってるって永原君に思われたら、ウチ恥ずかしくて明日から学校行かれへんやん。

母

何で恥ずかしいの。

節子

恥ずかしいやんか。

母

それは節ちゃんと同じ境遇の子に対して失礼なんちゃう？

節子

何処におるんよ、そんな子！ もう、わからへん。お母さんにはデリカシーとかなないから何とも思わへんねん。

母

ほな、シートか何かで隠そうか？

節子

「シートでカバを隠せる思うてるんや」って思われる方が恥ずかしいわ。

母

じゃあ、どうしたらええの？

節子 今すぐおっちゃんに連れて帰ってもらってよ。

母 そんな無理ってわかってるでしょ。

節子 ああもう、永原君、来てまう。永原君の来る間だけでもお姉ちゃんの部屋に入れてや。

母 そうしたくても、無理やわ。

節子 何だよ。

母 あのカバ、節の部屋のドアより大きいもん。

節子 何だよ！ じゃあどないやって入れたんよ！

母 門真のおじさんが掃除機使うて小さくしてたけど、そんなにお母さんできへんもん。

節子 言うてるのが全然わからへん。ええから、おっちゃんに来てもらって、カバ移動させてよ。

母 おじさん仕事やないの。

節子 もう無茶苦茶や。ウチの人生終わったわ。

母 節子！ そんなこと言わへんの！ 何でカバをそんな毛嫌いする

の？ あんたがほしがってた。パグ犬と可愛さどっこいどっこいやんか！

節子 大きさが全然ちやうやん！

母 大きさだけやん！

節子 それが重要やねん！ ウンコだってしてるし。

母 節ちゃんかてするやんか。

節子 そういう意味とちやうわ！ ……そういうこと、永原君の前で絶対言わんとってや。

母 (ははーん) あんた永原君って子のこと、好きなんやろ。

節子 関係ないやんか！

母 永原君であれやろ、蟻ん子拾うて食べてそんな顔した…。

節子 そんな顔してないわ！ ……何でそんなこと言うんよ！

節子、泣く。

母 節ちゃん、どうして泣くん？

節子 ……。

母 永原君のこと蟻ん子拾うて食べてそうって言ったからか？

節子 ……。

母 違うんよ、節ちゃん。蟻ん子拾うて食べてそうって言ったんはな、何もホンマに蟻ん子食べてるとかやなくて、蟻、蟻ん子……。蟻……。

節子 何遍も蟻ん子蟻ん子言わんとってよ。

母 違うって、あれやんあれ、アリクイみたいになって。

節子 アリクイなんか似てないわ。

母 ちよっと顔長いやん。

節子 そんな長ないもん。

母 こう（顔が前に長いというゼスチュア）……。

節子 そんな人間おらんわ！ 永原君、ちよっとアゴ出てるだけやん。

もうウチ永原君に嫌われてまうわ。



母 そんなことないって。永原君、優しい子なんやろ？

節子 ……。

母 やろ？

節子 ……うん。

母 節ちゃんのこと、何とも思っていないって。

節子 ……全然フォローになってないやんかあ！

母 (適当な感じの) ええー？

節子 ……。

母 ちゃんと説明したら永原君かてわかってくれてるって。節ちゃんは

ホンマはカバなんか嫌やのに、家族が無理矢理カバを部屋に入れ

たって言うたらええやん。

そういう家族って思われるのが嫌やの。

節子

インターホンが鳴る。

節子

どうしよ。

母

もう来たん？ アリ、アゴ原君。

節子

ナガハラ！

母

涙、拭いて。節ちゃん笑ってる方が可愛いんやから。

母、節子にタオルを渡す。節子、涙を拭く。

母

ほーら、可愛くなっ……たらなあ。

節子

……。

母

永原君待ってるよ。

節子

違うやん。カバ！

母

永原君の家に行かせてって言うてみたら？ 今日家、大っきい

お客さん来てるから無理やって。

節子

ええ、でも……。

何度も鳴っているインターホン。

母 ほら、早よ。永原君待たせてるやんか。何回もインターホン手で

押して。

節子 手でって何よ、手でって！ もう行って来るわ。カバ何とかする

よう、門真のおっちゃんに言うと言ってや！

母 はいはい。

節子 言ってきます！

節子、玄関へ。

母 ……。

節子、慌てて戻って来る。

節子 ちょっと！ 玄関にアクリイおるやんか！

母 節ちゃん？

節子

ホンモノの！

母

ああ……。押入に入れてたのに、出て来たんやわ。また戻しとくから、そこ置いといて。

節子

置いといてやなくて、ドアの前におるから出られへんやん！

母

何処におるん？ ドアの内と外で向かい合わせになってるってこと？

節子

だから何でそんなこと言うんよ！

母

大丈夫やから。大人しいし、そっと出てったら。

節子

もう。ホンマ信じられへんわ。

母

気いつけてドア開けるんよ。サッと開けな入れ替わ——

節子

入れ替わらへんわ！

節子、出て行く。

母、電話を掛ける。

母

もしもし、お兄ちゃん？ ……やっぱり節子が怒ってもうて。

……カバは一頭が限界やわ。  
終わり。